

アフターサービスのご提供について【重要】

本機のアフターサービスは、修理は行わず無償または有償での新品交換にて対応させていただきます。

尚、アフターサービスをご希望の際は、ご購入時に販売店で記入された保証書シールのご提示が必要となりますので、本取扱説明書に貼付の上、大切に保管してください。

保証期間はご購入時より2年間となります。

保証期間	保証対象の故障	保証対象外の故障	
		サービス対象	サービス対象外
保証期間内	無償新品交換	有償新品交換	サービスの提供はありません
保証期間外	—	有償新品交換	サービスの提供はありません

1. 正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに従った使用状態）で故障した場合には、弊社規定に従い、アフターサービスの対象とさせていただきます。
※詳しくは問合せ窓口までお問い合わせください。
2. 故障等でアフターサービスの提供をご希望の場合は、お買上の販売店にお持ちいただくかタジマメンテナンスセンターまでご連絡下さい。
3. サービス依頼品は弊社メンテナンスセンターで故障内容等の評価後、提供されるサービスをお客様にご連絡致します。内容によっては保証期間内外を問わず、サービスを受けられない場合がありますのでご了承願います。

- ※ **保証期間内、保証対象の故障でも次の場合は有償またはサービス対象外となります。**
- 保証書シールのご提示をいただけない場合
 - 保証書シールに販売店名・日付の記載がない場合や、ご購入先の訂正印なしに内容が書き換えられている場合
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造などによる故障または損傷の場合
 - ご購入後の移動、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 火災、地震、風水害、その他天変地異や公害、煙害、異常電圧などによる故障および損傷
 - 故障以外の点検などといったご要望

販売店にて記入される保証書シールに年月日の記載がない場合は、本体記載の製造年月に3ヶ月を加算した月の1日を保証期間開始日とさせていただきます。

この保証は日本国内においてのみ有効です。(THIS WARRANTY IS VALID IN JAPAN)

※ この内容は上記に明示した期間・条件に基づき、アフターサービスのご提供をお約束するものです。

サービス内容など、ご不明な点がございましたらお気軽にタジマメンテナンスセンターまでお問い合わせください。



0120-470282

フリーFAX **0120-243324**
（受付時間）月曜日～金曜日 **8:40～18:00**
（祝日・当社指定休日を除く）

レーザー距離計の修理に関するお問い合わせは **タジマメンテナンスセンター**

本機を正しくお使いいただくために

この取扱説明書はレーザー距離計タジマF03を安全にお使いいただくための重要な内容です。本機を管理する方、および実際に使用される方は、全てをよくお読みの上、指示に従い正しく使用してください。

表示の説明	
警告	誤った取扱いをすると、「人が死亡または障害を負う可能性があること」を示します。
注意	誤った取扱いをすると、「人が障害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性があること」を示します。
絵表示について	 してはいけないことを示す「禁止」です。  必ず実行していただくことを示す「強制」です。

レーザー距離計タジマF03のご使用に際して

使用目的	本機は、次のような用途のために設計されています。 ① 距離の測定 ② ①を使用した面積や容積の計算
使用の制限	本機は、人が通常に活動できる環境での使用に適しており、過酷な環境、あるいは爆発の危険がある環境での使用には適しておりません。雨天では、使用しないでください。 本機は、可視のレーザービームを、機器前面から照射します。また、次の規格に基づく、クラス2レーザー製品です。 ・IEC60825-1:2007「レーザー製品の放射安全性」 ・JIS C 6082:2005「レーザー製品の安全基準」 レーザークラス2/Ⅱ製品： 不用意にレーザービームをのぞき込んだり、他の人に向けてたりしないでください。通常は、まばたきを含む嫌悪反応により、目が保護されます。
電磁波環境適合性(EMC)	「電磁波環境適合性」とは、「他の機器に電磁妨害を与えず、また他の機器から発生する電磁波の影響も受けない」特性を意味します。本機はこの件について、施行されている厳格な規則や標準規格に適合しています。 しかし、ラジオ・テレビなどのすぐそばで本機を使用すると、本機がそれらの機器に影響を及ぼす可能性があります。また、電磁波の強い環境下では本機が影響を受ける可能性もあります。このようないずれの場合には、お互いを遠ざけた状態で本機をご使用ください。

Tajima

測りにくい場所はレーザーで測る!

レーザー距離計 **屋内用**

タジマF03
品番：LKT-F03

取扱説明書



お買い上げいただき、ありがとうございます。

お使いになる前に、この取扱説明書を必ずお読みください。

本製品の性能をご理解の上で、適切な取扱いと保守をしていただくようお願い致します。

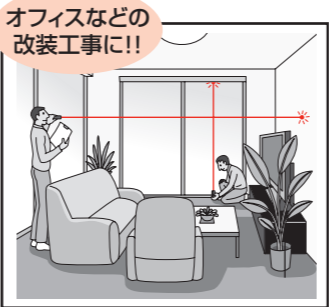
お読みになった後、この取扱説明書は必ず保管してください。

付属品

- ・専用収納ケース
- ・専用ネックストラップ
- ・単4形アルカリ乾電池2本

レーザー距離計に関するお問い合わせは **レーザー相談デスク**
0120-933297
（受付時間）月曜日～金曜日 **9:00～17:30**
（平日12:00～13:00
祝日・当社指定休業日を除く）

レーザー距離計はこんな時に便利！

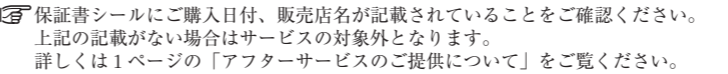


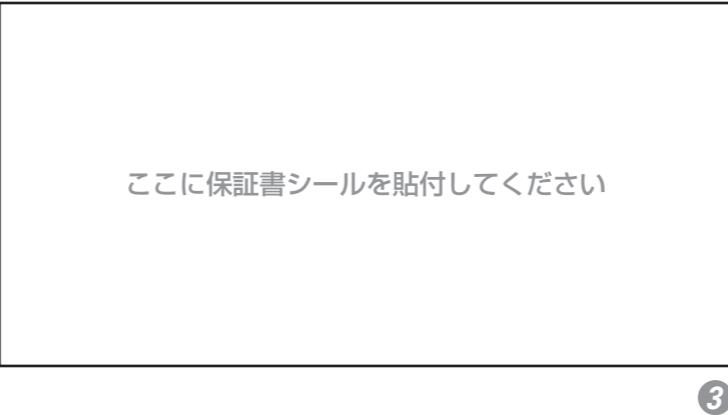
オフィスや部屋の改装工事など、タジマF03を使えば簡単に、素早く、正確に距離が測定できます。家具や机、間仕切りなどを避けて測定ができ、測定箇所を傷つける心配もありません。



高い天井までの距離や、今まで2人がかりで測定していた長い距離の測定も、1人で、素早く、安全に行うことができます。見取り出しの時間なども大幅に短縮できます。

保証書シール貼付欄

本製品付属の「保証書シール」をはがし、下の欄に貼付してください。
 保証書シールにご購入日付、販売店名が記載されていることをご確認ください。上記の記載がない場合はサービスの対象外となります。詳しくは1ページの「アフターサービスのご提供について」をご覧ください。





使用の範囲と禁止事項

- **使用許可事項**
本製品のご使用範囲は、距離の測定またはこれを使用した面積や容積の計算に限られます。
- **禁止事項**
 - ・取扱説明書を読まずに距離計を使用すること。
 - ・明記された範囲外で使用すること。
 - ・安全装置をオフにしたり、説明や危険に関するラベルをはがしたりすること。

責任の範囲

- **管理者の責任**
管理者は、この機器が必ず、取扱説明書に従って使用されるように徹底してください。また、管理者には、人員を配置し、この機器の使用に際しての安全について、これらの人員を訓練する責任もあります。
- **本機の管理者には、次の義務があります**
 - ・この製品の使用方法や注意事項が記載された取扱説明書を理解すること
 - ・事故防止のための、現地の安全規則を熟知すること
 - ・機器の安全が損なわれていると判断した場合、すぐにタジマメンテナンスセンターに知らせること
- **免責事項**
 - ・取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。
 - ・本製品の精度確認を怠ったことによって生じた付随的な損害（事業の利益の損失・事業の中断など）に対して、当社は一切責任を負いません。
 - ・火災・地震・第三者による行為、その他の事故、使用者の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に対して、当社は一切責任を負いません。

安全上のご注意

警告	
	● レーザー光を直接見ることは危険です。 予防処置 レーザー光線を見つめないでください。必ずレーザー光線が目の位置より上または下を照射するようにしてください(特に固定された装置や機械類など)。
	● 双眼鏡や望遠鏡などの光学補助機器でレーザービームを直視することは危険です。 予防処置 光学補助機器でレーザービームを直視しないでください。
	● 分解しないでください。 ● 本機を改造しないでください。また、それを使用しないでください。故障や誤測定の原因となります。 なお分解された製品は保証期間内であっても、保証の対象外となります。詳しくは保証規定をよくお読みください。
	● 測定を行う際、測定者が周囲の環境を考慮せずに、故意、または、配慮を怠った行動をとると危険です。 例) ・はしごを使用している場合 ・稼働中の機械のそば ・保護されていない機械や設備、危険な部品のそば ・高所や足場の不安定な場所
	● 公共道路上、建設現場、または工場などで、測定スペースを十分に確保しなかったり、きちんと標識を立てなかったりすると、測定者に危険な状況を作り出すことになります。 予防処置 必ず十分な測定スペースを確保してください。また、常に現地の事故防止規則、道路安全規則に従ってください。
	● 本機を不当に処分すると、次の事態が起きる可能性があります。 ・プラスチックパーツが燃焼すると、有毒ガスが発生し、健康を害する場合があります。 ・電池が破損したり、熱せられると爆発したり、毒物の発生、火事、腐食、あるいは環境汚染の原因になります。 ・本機を無責任に廃棄処分すると、使用する資格のない人が規定を守らずに使用し、彼ら自信、あるいは第三者が重症を負う危険にさらされたり、環境汚染をおこすこととなります。 予防処置 本機の処分は、各地域の行政の指導する方法に従い、適切に行ってください。
注意	
	● T.JMデザインの明確な承認を受けずに他の製造元のアクセサリーを使用すること。承認がない場合、本機の性能と安全性を保証できません。
	● 本機と共に使用するアクセサリー類が正しく保護されていない場合や、本機に物理的衝撃が与えられると(落下、踏み付けなど)、本機が破損する恐れがあるとともに、装置の安全性が脅かされ、人身事故につながる恐れがあります。 予防処置 本機の設置時に、アクセサリー類(ネックストラップなど)が正しく取り付け、取り扱いされており、正しい位置に固定されていることを確認してください。本機に物理的衝撃を与えないでください。

テクニカルデータ

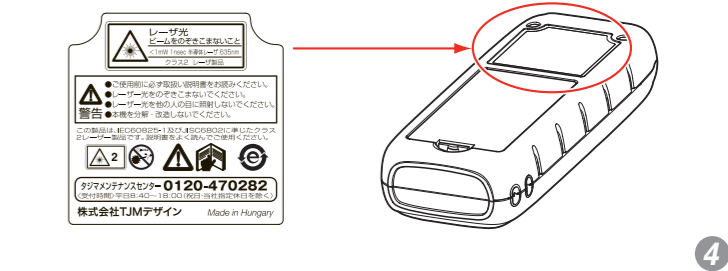
測定範囲	0.1m～30m(屋内) ※1
測定精度	±2.0mm ※2
最小表示値	1mm
レーザークラス	クラス2
レーザー波長、出力	635nm、<1mW
レーザースポット径	約6mm/10m 約30mm/30m
自動電源OFF	3分後
連続測定	○
計算機能(+/-)	○
ピタゴラス測定	1種類
電池寿命 (単4形アルカリ乾電池×2本)	最高3,000回の測定 (測定条件、使用方法により異なります)
防塵・防水性能(IP規格)	IP40
外寸、重量(電池含む)	118×50×26mm、110g
使用温度範囲	0℃～40℃
保管温度範囲	-25℃～70℃

※1 最短距離0.1mは測定基準位置を上部とした場合です。
※2 反射が弱いターゲット面や温度差が激しい場合の測定など、測定環境が悪い場合では、測定範囲10m以上の測定精度が約±0.25mm/mまで低下する場合があります。


- 改良のため予告なく仕様・外観を変更する場合があります。

ラベル表示




本機の背面にあるラベルは安全管理などに必要な内容が記載されています。決してはがさないでください。



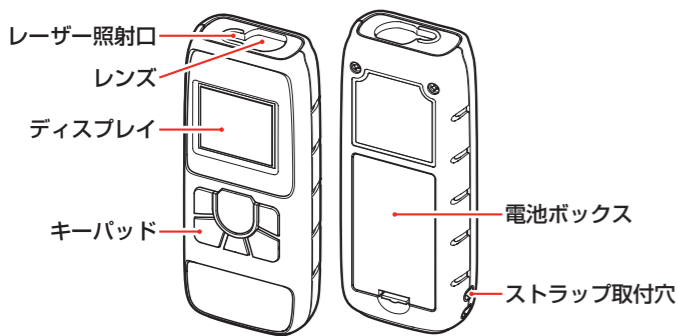
使用上のご注意

注意	
	● 本製品は屋内用です。直射日光下などの高温となる場所での使用・保管は行わないでください。また高温・多湿となる環境での保管は避けてください。
	● 本機に不具合がある場合、または落としたり、誤った使用をした場合は、距離が誤測定される可能性があります。 予防処置 定期的に試験測定をしてください。特に本機を通常でない方法で使用した後や、重要な測定の前夜、およびその最中に試験をしてください。また本機のレンズに汚れがなく、本体に機械的損傷がないことを確かめてください。
	● 本機が故障したまま使用しないでください。 すぐに使用を中止して、ご購入した販売店にご依頼ください。
	● 本機を距離の測定や、動いている物体(例:クレーン、建設機械、プラットフォームなど)の位置の確定に使用している場合、予測しない事態により、誤測定が起こることがあります。 予防処置 本機は、制御装置としてではなく、測定センサーとして使用してください。誤測定、機械の故障、自動電源オフ機能などによる、電源のオフなどが起こった際に、障害が起こらないように機械を設定し、操作してください。

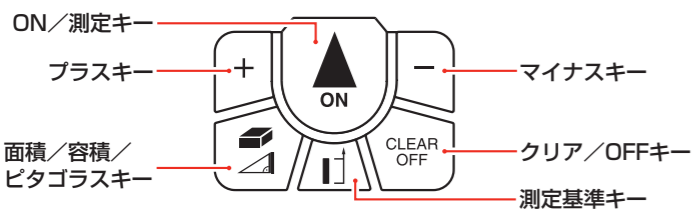
日本測量機器工業会 安全確保のための表示に関するガイドラインに基づく表示

警告	
	● 故意に人体に向けて使用しないでください。レーザー光は人体や眼に有害です。万一、レーザー光による障害が疑われるときは、速やかに医師による診断を受けてください。
	● 機器を据付けた状態で使用してください。やむをえず手で保持して使用する場合は周囲に人がいないことを確認の上使用してください。
注意	
	● レーザー製品は、誤って使われないように、子供など製品知識を持たない者の手に触れることのないように保管してください。 ● レーザー光が不用意に目に入ると、眼のまばたきによって不注意状態を生じ、思わぬ事故を誘発する恐れがあります。レーザー製品は、車を運転する人や歩行者の目の高さを選んで使用してください。 ● 測定時以外は電源を切ってください。

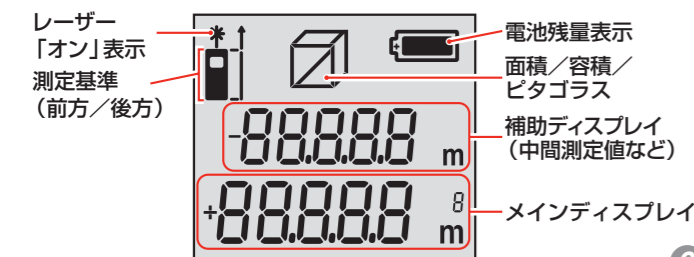
各部の名称



キーパッドの名称



ディスプレイの名称



9

操作

警告 このアイコンが点滅している時は、レーザー光が照射されています。

- レーザー光を直接のぞかないでください。
- レーザー光を他の人に向けしないでください。

レーザー光を連続して見ると、視力障害を起こすことがあります。

電源の入れ方

お使いになる前に、電池ボックスに単4形アルカリ乾電池を2本正しく入れてください。

電源のON/OFF

ON：ON/測定キーを押します。同時にレーザー光が照射されます。他のキーを押すまで、電池残量アイコンが表示されます。

OFF：クリア/OFFキーを長押しします。

操作しない状態が60秒間続くと、レーザー光がオフになります。3分後には機器の電源が自動的にオフになります。

距離測定

- ON/測定キーを押して、レーザーをオンにします。
- レーザー光で距離を測定する対象物を狙って、ON/測定キーをもう一度押します。
- 測定された距離が表示されます。

(電源をONにして最初に測定した場合) 10

クリア (消去)

クリア/OFFキー

クリア/OFFキーを押して、最後の入力や測定値を消去します。計算機能 (面積や容積) を使用している場合は、測定値を1件ずつ、段階的に消去でき、再測定できます。

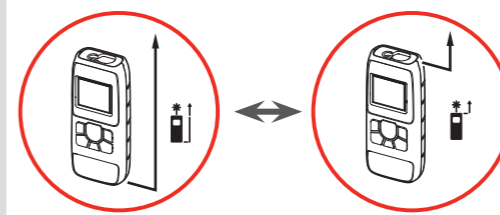
測定基準設定

測定基準は本体後端に設定されています。前端に変更する場合は、測定基準キーを押してください。

測定基準キー

測定後、間違いがないように、前端からの測定値が表示されている間は、測定基準マークが点滅します。

測定を終えると次の測定は、自動的に後端に設定されます。



● 電池残量について

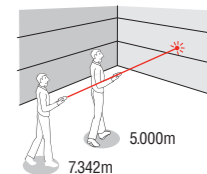
電池残量が少ない場合は電池残量表示アイコンが点滅します。この場合はアルカリ乾電池2本を同時に交換してください。

11

機能

連続測定

- ON/測定キーを長押しします。連続測定モードに切り替わりリアルタイムの距離を表示します。測定物まで任意の距離に近付いたり、離れる際に使用します。



- ON/測定キーをもう一度押すと、最後の測定値がメインディスプレイに表示されます。



加算/減算

- 1つ目の距離を測定します。
- 加算にはプラス [+] キー、減算にはマイナス [-] キーを押し、次の距離を測定します。
- この処理は、必要なだけ何回でも繰り返すことができます。
- 結果はメインディスプレイに表示されます。最後の測定値も表示されます。
- クリア/OFFキーを押して、最後の操作を取り消すことができます。

プラス [+] キー

マイナス [-] キー

クリア/OFFキー

最後の測定値

現状の加算・減算の総計が表示される

12

面積

- 面積/容積キーを1回押します。
- 面積アイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅します。
- 「長さ」と「幅」を測定します。
- 結果が、メインディスプレイに表示されます。

面積/容積/ピタゴラスキー

測定する辺が点滅する

1回目 (長さ) の測定値: 3.425 m

2回目 (幅) の測定値: 1.534 m

面積: 5.254 m²

容積

- 面積/容積キーを2回押します。
 - 容積アイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅します。
 - 「長さ」、「幅」、「高さ」を測定します。
 - 結果が、メインディスプレイに表示されます。
- ※「長さ」、「幅」を測定した際に、面積も途中、表示されます。

面積/容積/ピタゴラスキー

測定する辺が点滅する

2回目 (幅) の測定値: 1.475 m

3回目 (高さ) の測定値: 2.561 m

面積: 2.177 m²

容積: 7.245 m³

13

ピタゴラス機能

- ピタゴラスキーを3回押します。
- ピタゴラスアイコンがディスプレイに表示されます。測定する辺が点滅しますので、順に測定します。
- 結果がメインディスプレイに表示されます。

2回目の辺の測定は測定物との距離が最短 (= 90°) である必要があります。

面積/容積/ピタゴラスキー

測定する辺が点滅する

1回目の測定値: 3.350 m

2回目の測定値: 1.763 m (高さ)

斜辺: 2.848 m

注意 推定距離を算出する機能ですので、実測値とは異なります。

お手入れ

- レンズが汚れた場合は、市販のレンズクリーナーで拭き取ってください。
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。シンナーなどの溶剤では絶対に拭かないでください。

保管について

- 必ず専用の収納ケースに入れて保管してください。
- 保管の際には高温・多湿となる環境は避けてください。
- 本体ストラップや収納ケースベルトが傷んでいたら、使用しないでください。ケースや本体が落下してケガをする恐れがあります。
- 長時間ご使用にならない場合は、電池をはずしてください。(液漏れの危険があります。)

14

こんなときには…

■ 材料を加工する際の寸法確認にご使用される場合

⇒ 本製品の測定精度は±2mmとなっています。材料の寸法が短くなってしまふことを避けたい場合は、測定結果に余分の長さをプラスしてお使いいただくことをお勧めします。 ※個々の製品で機差が異なります。常に長すぎる場合は余分を差し引いてお使いください。

■ 測定範囲

周囲に日光などの強い光がある場合や、反射の弱い対象物までの距離を測定する場合は、測定可能距離が短くなる場合があります。

⇒ この場合は、ターゲットプレート(別売)のご使用をおすすめします。

■ 測定対象

できるだけ凹凸のない平らな面を測定対象としてください。

測定面が粗い場合 (例:きめの粗い石膏など)	レーザースポットの中心部分までの距離が表示されます。
測定面に透明度がある場合 (例:ガラス、アクリル板など)	誤測定の原因となりますので測定しないでください。
測定面が濡れている場合や平滑または光沢がある場合	測定エラーとなる場合があります。 ※エラーについてはメッセージコード項をご覧ください。
測定面に傾きがあったり、測定対象が球体の場合	測定可能です。 但し、レーザースポットを照射するのに十分な表面領域が必要となります。

15

こんなときには…

■ 結露が発生したときは

寒いときや暖房をつけた直後など、本体内部に露(水滴)が発生し、作動しないことがあります。結露が確認されましたら、電源を入れずに数時間放置していただき、作動を確認してください。 何時間経過しても作動しない場合は、タジマメンテナンスセンター(0120-470282)にご相談ください。

メッセージコード

すべてのメッセージコードは「InFo」(情報)と合わせて表示されます。

コード	原因	処置
204	計算エラー	はじめから測定をやり直してください
252	温度が高すぎる	距離計の温度を下げてください
253	温度が低すぎる	距離計の温度を上げてください
255	受信シグナルが弱すぎる 測定時間が長すぎる	ターゲットプレート(別売)を使用してください
256	受信シグナルが強すぎる	ターゲットプレート(別売)を使用してください
257	誤測定 周囲が明るすぎる	ターゲットプレート(別売)を使用してください
258	測定範囲外(>30m)	測定可能範囲で測定してください
260	レーザーが遮断されました	測定をやり直してください

エラー-252について
本製品は屋内用です。直射日光下など高温となる場所での使用・保管は行わないでください。 ※高温下では「エラー-252」が表示されます。この場合、本体温度を下げてからご使用ください。

上記以外のメッセージが表示された場合、電源のON/OFFを繰り返していただき、同じメッセージが表示されるかチェックしてください。同じメッセージが表示される場合はタジマメンテナンスセンター(0120-470282)へご連絡ください。

16